

1. 実態把握

(ア) 調査データをもっと充実させて欲しい

(イ) 女性の現状

- ① 女性は働きたいのか OR 働かざるを得ないのか
- ② なぜパート就職が多くなるのか。相談は同数だが。
- ③ 女性は意外とパートで良いと思っている。統計とはギャップあり。

(ウ) 企業の現状

- ① 企業側の声（実態・抱える課題・求める事、人）
- ② 有給休暇に関して、なぜ取れていないのか。
 1. 「アンケート」の実施等できているのか？
- ③ 甲賀市内企業の就労支援は？（ex：ウェルビ・子育て期の母親就労支援）

(エ) 甲賀市の取り組みの利用者数

2. 女性のエンパワーメント

(ア) 女性の積極性を引き出すための方法を指導してほしい

3. 就業支援、働き方改革について

(ア) 女性が働く為の必要な支援とは

- ① 就労支援なのか？古い習慣を打ち破るための「働き方改革」なのか。

(イ) 働き続ける為の必要条件が、「家庭」「企業」「行政」それぞれ行き届いているのか

① 家庭

1. 家族間の「理解度」「温度差」

(ア) 就労意欲の差は？フルタイム、パートタイム

② 企業

1. 企業協力は職場環境（WLB・働きやすさ）について
2. 職員一人当たりの1ヵ月当たりの平均時間外勤務時間数で家に持ち帰ってのサービス残業はないのか？また突出した残業実績の方のフォローはできているのか

(ウ) 農業就業者

- ① 女性農業者数で40代以下が全体の1割弱であることから、特産品である土山茶、朝宮茶、かんぴょう等のアピールを強化して農業就業者の増を図る必要性がある。
- ② 20～30歳代の女性の農業就業支援制度の拡充を図る等が必要

4. 地域

(ア) 地域の特性、状況に合わせた事業、対応が必要

① 核家族化している (Back Ground) は何か

(イ) 地域の仕事が忙しすぎる

(ウ) 昼での会議は参加ができない時間の調整をしてほしい

(エ) 地域での根強い男性優位

① 長く続いている慣習について変えてもらいたい

5. 啓発

(ア) 男女共同参画、女性活躍推進法など知らないが30%を超えている現状

(イ) 家庭での男女の共同参画の重要性についての取り組みをしてほしい

① 男性が求める女性への理想は高すぎないか

1. 子育て・家事・介護・生活するためのお金

(ウ) 児童生徒、保護者を対象とした啓発が必要

(エ) イクボス勉強会は良いと思うが、ボス以外にも理解していただくことが、必要であると思われる。

6. 情報発信

(ア) 条例の周知方法について知りたい

(イ) 素晴らしい具体的な取り組みについて、どのくらいの人知っているのか

7. 市民の要望

(ア) 早急な対応

① 農家の娘さんが1歳未満の子どもさんを抱えて働きたいが地区保育園で受け入れてもらえず署名運動をしている

② 「女性就労・子育て支援など早く時期を決めて予算を組み、実行してください」

1. 今回、条例策定について諮問するが、「計画→実行」については、いつできるのか